

令和7年度5月定例教育委員会議事録

【日時】

令和7年5月20日（火）

開会 午後1時30分

閉会 午後4時00分

【会場】

辰野町民会館 202 学習室

【出席者】

10名

（辰野町教育委員会）

教育長	宮澤 和徳
教育長代理	飯澤 隆
教育委員	垣内 由佳
教育委員	関 政彦
教育委員	萩原 多恵子

（事務局関係）

学びの支援課長	福島 永
学校支援課長	竹村 智博
学校支援課長補佐	宮原 隆史
学校教育係長	小澤 靖一
教育総務係	中沢 大輔

【傍聴者】

0名

【次第】

1 議事

- (1) 【非公開】 区域外就学の認定について
- (2) 【非公開】 通級指導教室への通級判断
- (3) 文化財保護審議会委員の任命について

2 協議

- (1) 【非公開】 学校の様子及び運営上の諸課題
- (2) 今後の「辰野町立小・中学校あり方検討委員会」について
- (3) 今年度の町教育委員会関連諸課題
- (4) その他

3 報告事項

- (1) 町校長会・教頭会役員構成
- (2) 関東甲信越静市町村教育委員会連合会総会・研修会（長野市）
- (3) 北部教育委員会研修会（箕輪町）
- (4) その他

○開会

1 開会宣言

2 会期の決定

- ・会期については1日とする。全員異議なし。

3 議事録の承認

- ・承認。

4 宮澤教育長挨拶

今週に入り、一気に気温が上昇し、日中は25℃を超える程となりました。まだ5月です。今から30度近い気温が出ています、このまま行ったら今年の夏はどうなるのかなと心配になるのは私だけではないかと思います。今の所はまだ気温が暑くても爽やかな感じもしますが、既に梅雨の話題もニュース等で出始めていますので、お互い体には気を付けましょう。

GWが明け、小中学校では、様々な活動に熱が入っています。まず、小学校では運動会が来週末に控えていて、どの学校も特別日課が組まれ、練習に気合が入っています。昨日、幼保小連絡会の為に辰野東小に行きましたが、丁度3年生が校庭で短距離の練習を行っていました。本番宛らの組毎の練習で、皆、全力でゴールを目指しておりました。どの小学校も今、一丸となって練習を行っている事と思います。教育委員の皆さんも当日は、小学校の輝く姿をご覧頂ければと思います。中学校では、今月末から来月に行われる中体連の大会に向け、全校体制で取り組んでいますし、1年生の八ヶ岳自然体験・農業体験や、2年生の職場体験に向けての準備が行われております。

学びの支援課関係では、公民館活動、各分館活動が始まっていますし、社会教育や文化、図書館や美術館、荒神山等でも、町民向けの様々な活動、イベント等が動き出していて、大変忙しくなっています。

17日土曜日には、リュシオスポーツクラブの総会があり、町長の代理で私が出席致しました。町のスポーツの現状、特に小中学生の置かれた状況を憂い、何とかスポーツの楽しさ、醍醐味を体感させ、将来的には再び「スポーツの町たつの」を目指したいという願いから5年前に発足したNPO法人の総合型地域スポーツクラブですが、着実に裾野を広げ、子どもから大人、高齢者迄、真にスポーツを追求する分野と、スポーツを通して生きがいづくり、健康づくりの高齢者支援まで、実に幅広い活動を行っています。中学校の部活動地域移行も見据えて活動も行っており、私も大いに期待を寄せている所です。

さて、今日の定例教育委員会では、議事として文化財保護審議会委員の任命、区域外就学の認定、通級指導教室への通級判断、協議では、学校の様子・運営上の諸課題、

小中学校のあり方検討委員会の今後について、教育委員会の諸課題について等になります。様々な角度からご意見を頂く事ができればと思います。それではよろしくお願いいたします。

5 議事

(1) 【非公開】区域外就学の認定について

- ・小澤学校教育係長より説明。承認。

(2) 【非公開】通級指導教室への通級判断について

- ・教育総務係中沢より説明。承認。

(3) 文化財保護審査会委員の任命について

- ・福島学びの支援課長より説明。承認。

6 協議

(1) 【非公開】学校の様子及び運営上の諸課題について

- ・宮澤教育長より説明。

資料として「学校の様子及び運営上の諸課題」、「5月校長会資料」を提示。

(2) 今後の「辰野町立小・中学校あり方検討委員会」について

- ・宮澤教育長より説明。

資料として「第7回辰野町立小・中学校あり方検討委員会」資料を提示。

- ・構成委員の半数近くが入れ替わる為、第7回では経過の振り返りを行い、資料として「あり方検討委員会に付託された事項に関わる論点整理」、「これからの学校教育に求められているもの」を提示し、これまでの検討をおさらいする。
- ・町民に広く現状や検討状況を知って頂く為に、今後、「広報たつの」へシリーズ化して記事掲載を計画している。

< A委員 >

若い世代は「広報たつの」を隅から隅までは、しっかり読まないのではないかなと思う。「オクレンジャー」等でスマホからも見られるようにすると幅広い世代に見て頂けるのではないかな。

< B委員 >

町の公式LINEでもシリーズ化して配信してもよいのではないかな。

< C委員 >

内容もQ&Aの様な形で掲載する事で、さっと読めるのではないかな。長い文章は読むのが大変ではないかなと思う。

- ・第7回では「集約した学校でどのような学びを保障するのか」「多様化する子ども達に対応した学校はどうあったらよいか」をグループ討議する。
- ・第8回では第7回検討委員会を受けて、「集約した学校で、地域との連携をどの様にしていったらよいか」の検討を予定している。

(3) 今年度の町教育委員会関連諸課題

- ・宮澤教育長より今日的な課題を9つ提示し、問題提起をおこなった。
- ①あり方検討委員会の進め方、人口減少を受けた新たな街づくりのビジョン
- ②LGBTQの研修の進め方 町職員全体での研修 人との関わり方、互いに尊重する
- ③人権同和教育
- ④辰野中学校 部活動地域移行
- ⑤スポーツの裾野を広げていく
- ⑥公民館活動と分館活動
- ⑦たつのEサミット
- ⑧副読本 わがふるさと「たつの」編纂
- ⑨不登校・不適應児童・生徒への対応

<D委員>

先日、辰野中学校の陸上部の保護者会に参加した時に、先生からリュシオさんと合同の練習をする等、できる限り範囲で、いきなり地域移行という事ではなく進めていきたいと話がありました。他の部活動の話を聞くと、学校の部活とクラブチームの両方に所属しているお子さんや、片方だけの子どもや、部活動とクラブチームで別種目をやっているお子さんもいます。地域移行という事ではないかもしれませんが、割と部活動に捉われないお子さんが増えている印象です。だから、部員が中々確保できないという面もあるかもしれませんが、そんな形で一気にスタートと言うよりは、じわじわと自然に進んでいくのかなと、最近感じています。

<宮澤教育長>

それで良いのではないかと思います。文科省や県が完全に学校から切り離すと言っていますが、子ども達の事を考えながら、できる範囲で進めて行く。陸上部で言うと、長距離はリュシオがやる、短距離は部活動の顧問がやるという棲み分けをしようとしています。それは良いと思います。できるところでやるで良いと思います。一番は中学生を混乱させない、短い中学校での部活動を思いっきりやる事の活動の保障をしていく。箕輪や南箕輪の教育長と3町村でやるという話は生きていますが、各競技がバラバラと違う地域では、移動の問題が出てきますので、簡単にはいきません。単独ではどうにもならなくなった時に考える事だと思います。上伊那では一

番早く始めた自治体は県の支援を受けてやりましたが、潰れてしまいました。無理して進めていたと思いますが、国や県の支援を受けてなんとかやっていたが、それが終わると、お金も入らなくなり立ち行かなくなりました。殆どが元に戻っているようですが、今は近隣自治体も子どもが減っているので、2つ3つの部活が一緒になってやっているようです。当初、県下でも2つの市町村で1校ずつ県の指定を受けてスタートしました。そこでメリットもデメリットも出たのですが、無理してやってもなかなか厳しいものです。

<E 委員>

この間、吹奏楽部が新聞に載っていましたが、辰中と春富中が一緒になってやっていて、各中学校から希望者を募ってやっているようですが、スポンサーが付いてやっている様です。講師もプロの人がやっている様ですが、それは月謝が5千円だと載っていましたが、マーチングをやるとなると荒神山の体育館でも広さが足りない位で、会場も限られる為、移動の事を考えると、限られた家庭でしか、できないのではないかと思います。

<宮澤教育長>

先週、地域移行コーディネーターの茶城先生ともお話しましたが、教育長の考えを聞きたいと言うので、費用の面をお話しました。地域移行になっても、お金のある家は出せても、お金の無い家は部活をやりたいくてもできないでは駄目だと、地域移行する以上、町で見ていかなくては行けないと。家庭からお金を取る事はしたくないと伝えました。やりたいと思った事を保障していきたい。国や県も金銭的に3分の1程は見る事にはなっていますが、あとはそれぞれの自治体となっていますが。

7 報告事項

(1)町校長会・教頭会役員構成

- ・宮澤教育長より説明。

資料として「令和7年度 辰野町校長会（教頭会） 係分担」を提示。

校長・教頭の各種会議での役割を確認。

(2)関東甲信越静岡市町村教育委員会連合会総会・研修会（長野市）

- ・宮原補佐より説明。当日のスケジュールを確認。

(3)北部教育委員会研修会（箕輪町）

- ・宮澤教育長より説明。例年、県市町村教育委員会後に行っていたが、南箕輪が都合付かず、11月の社会教育関係者懇談会後に実施予定。

(4) その他

< F 委員 >

4月27日に平出の神社の御柱の中落としがありまして、東小の片桐校長先生にもお越し頂きました。小中学生で20数名が下町から参加してくれました。非常に盛り上がりました。木遣と喇叭と打楽器と踊りをしましたが、子ども達が凄く意欲的に自分達でやりたいという意見が最初に出てきた様です。前回の令和4年の時はコロナ禍で子ども達は一切何もできなかったのですが、また3年後の令和10年に本祭がありますので、その子達が中学生になってもやりたいと言っていたので、また是非参加して貰いたいと思います。

< G 委員 >

川島で珍しい景色を見ました。子どもが遊んでいる姿がありました。8人の子どもが遊んでいて、そういう動きが少しはあるのだと感じました。

8 閉会